

新型コロナウイルスとインフルエンザを見極める？

金沢市従労組として組合員の健康推進を目的とした、今年度限定での独自助成制度『季節性インフルエンザ予防接種への助成』により、金沢市の助成制度と合わせて利用することで自己負担金がほぼ全額戻ってくることは、先の「組合員用周知ポスター」等で掲示をご覧になった方は勿論、これから病院・クリニック等へ「ワクチン接種」を考えている方々にも、補足としてお知らせ（お願い）致します。

皆さんの中にも「新型コロナウイルス感染とインフルエンザウイルス感染の違い？」どう見極めるんだろう？と疑問に思ったことはありませんか？……正直、医療関係者等でも初期症状だけでは見極める（判断）が難しいのです。そもそも新型コロナとインフルエンザは『呼吸器感染症』になり、症状として「発熱（微熱）」「頭痛」「筋肉痛」「鼻水」「咳・のどの痛み」等があり、どちらも同じ症状なのです。

テレビ・マスコミ等で、よく知られている新型コロナの特徴的な症状に『嗅覚・味覚障害』がありますが、この症状も感染したら必ず出る症状とは限りません。しかも、インフルエンザは38℃超えの高熱状態になりますが、新型コロナは発熱症状があっても全員が高熱状態になる訳ではありません（WHO報告）。諸症状が悪化する状態まで分からないケースが多く、感染しているかどうかを調べる「PCR検査」については、無症状であっても保健所等が「濃厚接触者」と判断する場合および発熱・せき等の症状が著しく感染を疑う場合（医師判断）であれば『行政検査（保険適用）』となりますが、個人的に検査を希望してのPCR検査費用は『自由診療（自己負担）』となり2～3万円程の高額になります。

Withコロナ時代の2020年冬は、特にこの2つのウイルスが猛威を奮い『同時流行する危険性』を起すと言われており、11月中旬を過ぎて全国での新型コロナウイルス感染者数も日を迫る毎に増え続け「第3波」「緊急事態宣言発令」が叫ばれるなかで、特に重症化しやすい65歳以上の高齢者・妊婦・子供等への配慮を考えると、コロナ治療薬およびコロナワクチンの開発（副作用問題等）も未だ確実な普及体制には至らず、せめて我々に出来る最善策としては「マスク着用」「栄養面の充実」「十分な休養」「うがい・手洗いの徹底」「こまめな換気」「身体的距離確保（密接を避ける）」他……そして忘れずに『インフルエンザの予防接種』を行うことが非常に重要であると考えられます。

新型コロナとインフルエンザは『ウイルス』に違いはありますが、感染した際に最終的には「人間が持つ免疫力」によってウイルスを押さえ込む（死滅させる）ことから、インフルエンザ予防接種には『自然免疫を賦活する』ことに関しては、どちらのウイルスにも十分な効果が期待できる（備えがより現実的）と報告があります〔国際医療研究センター医師〕。

なお、インフルエンザワクチン接種は「抗体（ウイルス排除物質）」による免疫を高める働きによって、症状の発症を抑制するためにあることから「100%完全に感染を防ぐ」ことは出来ません。

あくまでも、発症した際に肺炎・脳症等の重い合併症を防ぐ（重症化予防）、入院や最悪の場合（死亡）を回避するためにありますので、自分の身（家族を含む）は自分で守る行動として、大流行する前に是非とも『インフルエンザの予防接種（ワクチン接種）』をお早めに宜しくお願い致します。

※ ワクチン接種による効果出現には約2週間～4週間程度かかる。その後約5ヶ月～半年程度は効果が持続。
予防接種助成制度に申請の際には、まず組合（東西管理センター）へ各医療機関で受け取った領収書（コピーで可能）を提出して頂き、原本となる領収書および申請手続き書類等は各所属の事務所担当者等へ提出をお願い致します。助成金の支給方法につきましては、金沢市の振込日・振込口座とは異なり、金沢市従労組の支給日は来年1月末日頃※に各自の「ろうきん口座」への振込となりますので、あらかじめ御了承頂き御確認をお願い致します。 ※ 振込（支給）確定日は未定。詳しくは組合まで。



期間中、抽選でプレゼント!!

年末キャンペーン

12月31日(木曜)まで



QUOカード
1,000円分

ろうきん

Point

金沢市従労組ホームページを開設 & ウイルス感染による重症化を避ける!!

遂に、金沢市従労組はこの度 ホームページを開設!!





「QR CODE」を読み込んで!!
見て下さいね!!



076-220-6846

打出 喜久美

立憲民主党 参議院議員 岸まきこ

立憲民主党 参議院議員 えざきたかし

お知らせ

- 2020年11月10日 季節性インフルエンザの予防接種への助成について
- 2020年11月06日 「市従労NEWS第143号」が発行されました。
- 2020年11月03日 「市従労NEWS第142号」が発行されました。
- 2020年11月02日 「市従労NEWS第141号」が発行されました。
- 2020年11月01日 「市従労NEWS第140号」が発行されました。



自治労

N市従労 NEWS

第144号
発行2020年11月20日
金沢市従労組 情報宣伝部

Kanazawashijyuu.com/

金沢市従労組は、2020年10月1日から試験的に『ホームページ』をOPENさせており、現在の旬なネタを中心に、このHPプロジェクト推進部（部長）である 野村建太氏 が、組合組織内外の情勢等を随時発信していく予定であり、人事院（人事委員会）勧告および各交渉内容等をはじめ、我々の私生活にも直結する部分（自然災害・病気・ケガの保障等）に対する備え及び自家用車による突然の事故（賠償問題等）対策には自治労共済&こくみん共済Coop（全労済）の最新情報・掛金試算（マイカー共済）もHPで検索すれば即対応できるほか、今後に向けても少しでも組合員さんの生活負担を無くす（応援する）活動内容をHPを通じて伝えていければと考えております。

なお、市従労NEWS（back number）も掲載しておりますので、掲示板で見逃した方は是非こちらで御確認ください。

もしかしたら、HPでのみ限定掲載する記事（特別号新聞）もあるかも知れませんよ!?

何より、HPプロジェクト推進部では市従労NEWSで、文面上の説明（内容）が不足した部分の補填（カバー）等も行っていくしますので、是非これから時間が許せる時には「携帯電話」でも気軽にアクセス出来ますので、できれば定期的に覗いてみて下さいね!!